

2010年3月29日

各 位

会社名 ソニー株式会社
代表者名 代表執行役 大根田 伸行
(コード番号 6758 東証・大証 第1部)
問合せ先 IR部門 部門長 土川 元
(TEL: 03-6748-2111(代表))

ソニー・ピクチャーズエンタテインメントによる
米国外の有料テレビ事業の持分売却のお知らせ

ソニー株式会社の米国における子会社であるソニー・ピクチャーズエンタテインメント(以下、「SPE」)は、中南米でプレミアム有料テレビ事業を営む合弁会社 HBO Latin America の持分の一部および関連する権利を Time Warner Inc. (以下、「タイム・ワーナー社」)の関連会社に売却しました。この売却により、SPE の持分は従前の約 29%から約 8%となります。この売却にともなう現金収入は 217 百万米ドルとなり、2009 年度のソニーの連結業績において、税引前利益約 200 百万米ドルの計上を見込んでいます。上記売却後、ブラジルの独禁法規制当局への届出が行われました。上記ブラジルの当局が当該売却を承認しなかった場合、合弁会社のブラジルにおける事業の売却は撤回され、SPE は売買価格の約 40%を返還し、対応する税引前利益も発生しないこととなります。

また、2010 年 1 月に SPE は、上記と別の取引において、中欧でプレミアム有料テレビ事業を営む合弁会社 HBO Central Europe における持分を、タイム・ワーナー社の別の関連会社へ売却しました。この売却により、2009 年度のソニーの連結業績において、税引前利益約 45 百万米ドルを計上しました。

これらの売却益の影響は、2010 年 2 月 4 日に発表した 2009 年度の業績見通しに含まれています。

これらの 2 件の持分の売却は、中南米および欧州において過半数もしくは 100%の持分を保有するテレビネットワーク事業に投資を集中するという SPE の戦略に沿うものです。SPE は、中南米および中欧において有料テレビ事業を営む HBO に対し、コンテンツを引き続き提供していきます。

以 上